



平成24年3月7日

各 位

会社名 東邦チタニウム株式会社
代表者名 代表取締役社長 久留嶋 毅
コード番号 5727 (東証第1部)
問合せ先 経営本部社長室主席技師 菊地 耕二
(TEL. 0467-82-2915)

チタンインゴットの生産能力増強について

当社は、一般工業向けチタン需要の増加に対応するため、チタンインゴットの実生産能力増強を検討してまいりましたが、本日開催の取締役会におきまして、下記のとおりその実行を決定いたしましたので、お知らせいたします。

なお、本件は当社チタン事業の基盤の強化に資するものであり、業績の向上に貢献するものであります。

チタンインゴット生産能力増強の内容

増強内容	現八幡工場の隣接地（北九州市新日本製鐵(株)八幡製鐵所内）に大型電子ビーム（EB）溶解炉を増設 生産能力 12,000ト/年 *新溶解炉は、新日本製鐵(株)と共同開発した直接鑄造スラブ（DCスラブ®）の量産とスクラップのリサイクルが可能な設備としており、ダブルストランド方式(*)を採用している。
工 期	平成24年 4月 着工 平成25年 9月 完工 平成25年10月 操業開始
投資額	約53億円 (自己資金および借入金で対応予定)

(*)ダブルストランド方式：複数のスラブを同時に鑄造する方式

<参考>当社チタンインゴット生産能力

	現状	増強後
茅ヶ崎・八幡工場合計	16,000ト/年	28,000ト/年
内訳 茅ヶ崎	6,000ト/年	6,000ト/年
八幡	10,000ト/年	22,000ト/年

(注) 本件は、経済産業省の平成23年度国内立地推進事業に採択された事業です。

以 上